

響き合ういのちの鼓動



「1/4の奇跡～本当のことだから～」に続く第2弾！
人生の使命の強さと奇跡を描く感動のドキュメンタリー映画

映画「光彩～ひかり～の奇跡」& ライブ

すべての言葉と語りあう
すべてのいのちと語りあう
すべての答えを見つける
すべてのいのちを見つけた
すべての答えは君の中にある

2008年

11/22 (土)

愛知国際児童記念館「こどもホール」

愛・地球博記念公園(モリコロパーク)内

11:30 開場

12:30 開演

- 1.入江 富美子監督 舞台挨拶
- 2.映画上映「光彩～ひかり～の奇跡」
- 3.いのちのMessenger杉浦貴之トーク&ライブ
- 4.プライナス ミライバ
- 5.いのちのコラボレーション

16:15 閉演(予定)

大人 **2,000円**(当日**2,500円**)

小・中学生 **1,000円**(当日**1,500円**)

未就学児 **500円**(当日**1,000円**)

☆先着申し込み順200名様限定☆バリアフリー席有り
(お子様連れの方 優先)

※収益金は“クリキンディの仲間たち”的活動に活かしてまいります。

【お問い合わせ・予約申し込み先】

主催：**クリキンディの仲間たち**

事務局：名古屋市西区長崎町273-1

TEL：(090)6762-0169(ホッタ)

Tel/Fax：(052) 797-3570

後援/読売新聞中部支社 読売センター長久手



申込フォーム

協力/じゃんぐるじむ、ちょうどええがプロジェクト、ミラクルいわくら

光彩～ひかり～の奇跡

寺田 のり子 てらだのりこ

カラー心理セラピスト/画家

カラー心理セラピストとして活躍中、糖尿病の合併症で片目を失明し、あと5年と、余命宣告を受ける。絶望の淵にいるときに笹田雪絵ちゃんの「ありがとう」の詩に出会う。どんな状況にも感謝して生きることの大切さを思い出したとき、美しい光の輪が描けるようになる。現在はカウンセリングだけではなく、画家として個展を開催し多くの人に希望と勇気を与えていている。

寺田のり子
<http://teradanoriko.com/>



天使河原 紫翠 てしがわら しそい

ヒーリングアート作家

妻、寺田のり子の「人のお役に立つ絵を描きませんか？」この言葉で苦悩の末に長年の画風と第一線の画家としてのキャリアを全て捨て去りヒーリングアート作家へと転向する。寺田のり子と共に創り出す、色によるその絵はたくさんの人を感動させ癒しを起こしている。

天使河原紫翠
<http://www.shisui.com/>



入江 富美子 いりえ ふみこ

「光彩～ひかり～の奇跡」監督

2児の母として子育てをしながら、アロマセラピスト、企画（講師、イベント、セミナー、グッズデザインなど）制作を行っている。ある日感謝することの大切さに気がつき、「宇宙に感謝の量を増やしたい！」という思いで、山元加津子さんのドキュメンタリー映画「1/4の奇跡」を製作する。現在は、映像制作のかたわら、監督、ミュージシャンとして歌や講演等で全国を飛び回っている。

ハートオブミラクル
<http://www.yonbunnoichi.net/>



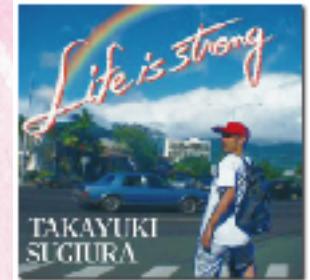
ライブゲスト

杉浦 貴之 すぎうらたかゆき

シンガーソングランナー/いのちのメッセンジャー

1999年、28歳にして腎臓がん宣告。余命は「早く半年、よくもって2年」すでに9年が経過し、がんになる以前よりも、健康で幸せな人生を手に入れた。闘病記ではない。それは、新たな自分に生まれ変わるメッセンジャーとしての再生記。2005年12月11日ホノルルマラソン完走、「走れるほどに元気になったのではなく、走ったら元気になった。まずは動くこと」現在、トーク＆ライブ、講演、取材と全国を駆け回っている

杉浦貴之
<http://www.taka-messenger.com/>



ぷらいなす

地元愛知のポップスバンド

「こころやいのち」をテーマにご縁ある様々な場所にて活躍中。野菜売り場でお馴染みの【やさいのうた】はもちろんのこと、老若男女に愛される幅広い至福の音楽を披露してくれます。

バンド名の"プライナス"とは、キャプテン★カワナによる造語で、ちょうどいいトコロ・バランス・全体・調和を意味する。

シングル『どっちらも』全国発売!!(栄ミナミ音楽祭08イメージソング)

プライナス公式ホームページ
<http://prinus.net/>



【会場案内】

愛・地球博記念公園(モリコロパーク)内

愛知国際児童年記念館
こどもホール
愛知郡長久手町大字熊張字茨ヶ廻間乙1533-1

【アクセス】

リニモ
「愛・地球博記念公園駅」下車すぐ